

## ワレ塚古墳(糸島市)

帆立貝形前方後円墳/左手が後円部、右手が前方部で前方部が後円部に比べかなり低くなっている/5世紀末の築造/東側から見たところ



後円部の南側に説明坂が立っている





墳丘は2段築成で、埴輪が並んでいた/墳丘の周りには周濠が巡っていたと云う

## 国指定史跡 曾根遺跡群 ワレ塚古墳

(昭和 57 年 10 月 4 日指定)

糸島市曾根字中 431 他

平成 16 年度発掘調査の結果、墳丘部が全長 42m (前方部 12m、後円部 30m) の帆立貝形前方後円墳であることがわかりました。墳丘は 2 段築成で、円筒形や朝顔形埴輪が並んでいました。また、前方部の周濠からは馬形の形象埴輪や壺や高杯などの須恵器が出土しました。

このように、埴輪を用いた祭祀の様子がわかる資料は県内でも少なく、近畿のヤマト政権から広がったとされる古墳の受容を考えるうえで重要な資料となりました。出土遺物から 5 世紀末に築造されたと考えられます。

糸島地方を代表する貴重な文化遺産です。みんなで大切にしましょう。

糸島市教育委員会

### The Warezuka mound

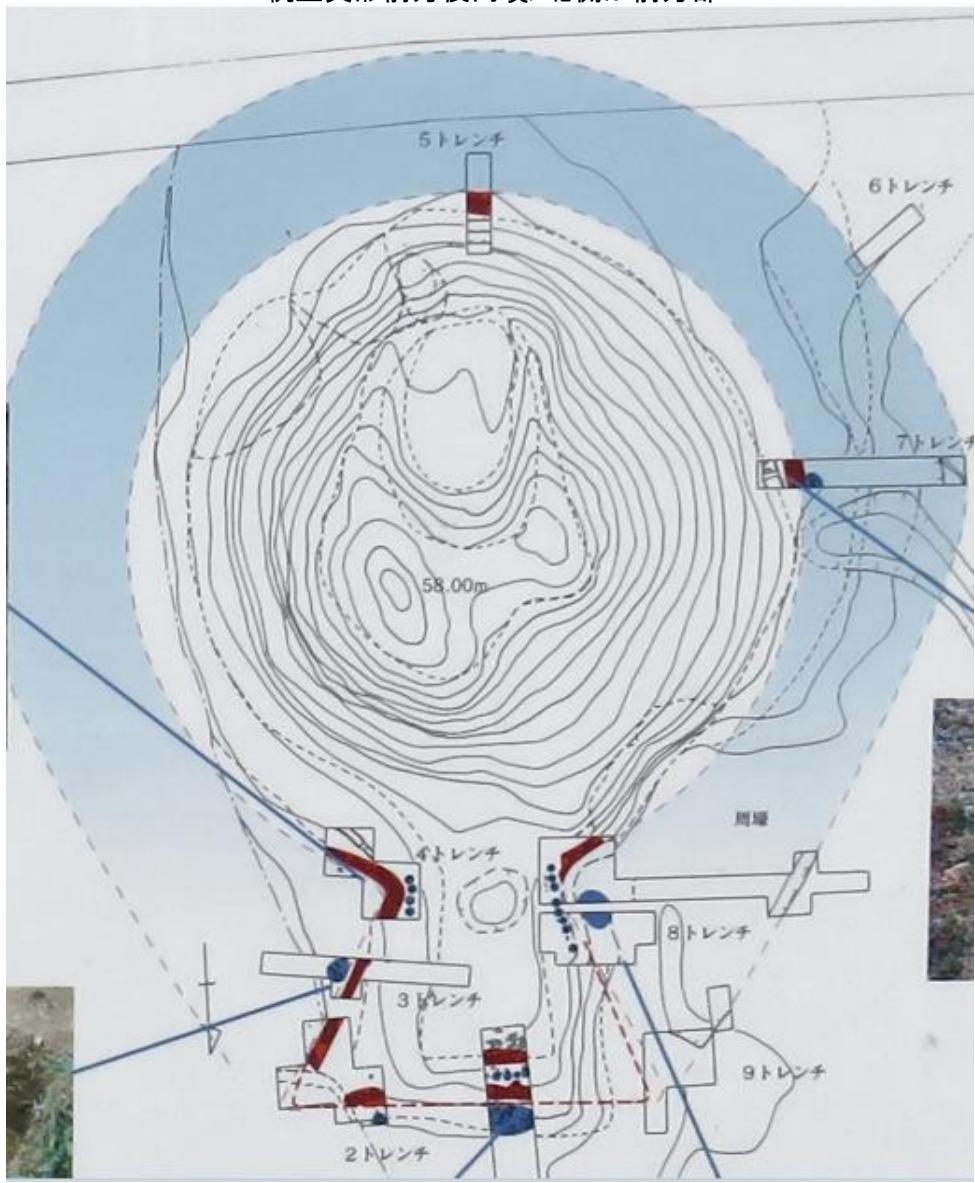
According to the excavation investigation in 2004, it turned out it was built at the 5th end of the century. It is a Japanese Keyhole-shaped tomb, and length is 42 meters.

The rectangular front is 12meter, the circular back is 30meter.

In the rectangular frontage of this tomb, a number of cylindrical haniwas (clay images) were buried in a line, and the horse's shape haniwa was unearthed from the ditch.



帆立貝形前方後円墳/北側が前方部



参考ホームページ

<http://www.city.itoshima.lg.jp/s033/010/020/010/110/140/wareduka.html>

[https://blogs.yahoo.co.jp/hsnm3373/41878782.html?\\_ysp=440v440s5aGa5Y%2Bk5aKz77yI57O45bO25biC77yJ](https://blogs.yahoo.co.jp/hsnm3373/41878782.html?_ysp=440v440s5aGa5Y%2Bk5aKz77yI57O45bO25biC77yJ)

<http://kofunmeguriwalking.web.fc2.com/warezuka.html>

<https://blog.goo.ne.jp/noda2601/e/b823057d152eb8b272389ae6f974cc65>

<http://chapinoha.blog.fc2.com/blog-category-11.html>

<http://blog.livedoor.jp/geibi/archives/49881759.html>

[http://lovery-iruka.at.webry.info/201310/article\\_15.html](http://lovery-iruka.at.webry.info/201310/article_15.html)

